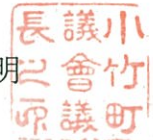




2小議第399号
令和3年3月12日

福岡県民主医療機関連合会
会長 豊田 文俊 様

小竹町議会議長 和田 明



陳情の審議結果について

先に本会議で提出されました陳情については、下記のとおり決定したので通知します。

記

- 1 件 名 後期高齢者の医療費窓口負担の引き上げの見送りを求める意見書採択の陳情について
- 2 審議結果 採択
別添意見書を令和3年3月12日付で、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣に提出済み

後期高齢者の医療費窓口負担について引き上げの見
送りを求める意見書

2020年12月の国会閉会后、菅首相は臨時閣議で75歳以上の医療費窓口負担について、年収200万円以上の約370万人を1割から2割へ引き上げる方針を決定しました。

現在、高齢者の生活状況は、収入の柱である年金も年々減少し、預貯金があってもそれを切り崩して生活しているのが実態です。生活のため働いている高齢者も多くいます。「社会保障のため」と消費税は引き上げられましたが、行われているのは国民への負担を増やすばかりです。このまま、75歳以上の窓口負担2割化が実施されれば、医療機関の受診を控える高齢者が増加し、必要な時に医療が受けられなくなります。また、今般のコロナ感染拡大で高齢者の健康と生活の不安が高まっているときに、医療費負担を増やすことは高齢者の命と生活に重大な問題を引き起こすことになりかねません。つきましては以下を請願致します。

記

後期高齢者の医療費窓口負担の引き上げを見送ること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和3年3月12日

福岡県鞍手郡小竹町議会

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣
・財務大臣・厚生労働大臣